

ユネスコ「世界の記憶」国内申請者向け研修 実施要項（東京会場）

1 趣旨

ユネスコ「世界の記憶」登録事業に関して、申請を希望する記録遺産の所蔵機関等を対象に、申請にあたり求められる制度や審査基準等の理解をはかり、円滑な申請を後押ししていくために、研修を開催いたします。

2 主催 文部科学省

3 日時・場所 11月24日（木） 独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所 地下1階会議室

4 募集人数 対面参加：最大30名

- ・応募多数となった場合は、1機関あたり1名までに限ることがあります。
- ・応募が30機関を越えた場合は、抽選といたします。

※午前中の講義形式部分のみについては、オンラインによる参加が可能です。
オンライン参加の場合は、登録フォームより「オンライン参加」をお選びください。

5 研修プログラム

時間帯	項目	内容
8:30～9:00	受付	
9:00～12:00	講義	(1) 事業趣旨、制度及び審査基準の説明 (2) 事例報告 (3) 「国際登録」と「地域登録」の説明 等
12:00～13:00	昼休み	
13:00～13:45	施設見学	東京文化財研究所内、修復工房及び生物学研究室等
13:45～17:45	ワーク ショップ	別紙3参照

6 講師（予定）

- (1) 「世界の記憶」国際諮問委員会副議長 ユッシ・ヌオルテヴァ氏
- (2) 事例報告① 京都府立京都学・歴彩館「東寺百合文書」
事例報告② 群馬県／高崎市教育委員会「上野三碑」
- (3) 「世界の記憶」国内案件に関する審査員会事務局

7 その他

- ・対面で参加される方は、ワークショップ参加にあたり事前課題をご提出いただきます。詳細は「別紙3」をご覧ください。
- ・対面による参加者に限り、希望者は11月22日（火）にユネスコと文部科学省が共催にて開催する「世界の記憶」グローバル・ポリシー・フォーラムの会場にご出席いただけます
(https://www.mext.go.jp/unesco/015/1342621_00008.htm)。出席を希望される方は、登録フォーム「備考」にその旨ご記入ください。

※上記の内容は、令和4年9月13日時点のものであり、今後変更される可能性があります。